

週刊新社会

9月7日



2018年号外
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 41円
http://www.sinsyakai.or.jp/
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

沖縄県民のアイデンティティこそ尊重を
基地を押しつけるな

9月議会始まる 市は自治会の関係再構築を模索

市と自治会の関係、協力と依存、資金提供などが課題になっている。自治会の組織率が下がり続け、また高齢化もあり自治会側の負担感は無視できない。

9月議会の市長の市政一般報告で最初に取り上げたのがこの課題。現在野田市は市民サービスの維持・充実のために、全事務事業の見直しを進めている。その最重要課題のひとつが自治会との関係

だという。

確かに市と市民の協働、市民・住民の市政への関わり、主権者意識涵養の点からも自治会との関係のあり方は重要な論点であることは間違いなく。このため市は、慎重に「市と自治会との役割分担、自治会関係の委託や補助事業などを含め、全体的に自治会関係の事務事業を見直さなければならない」と考えている旨を市長が表明した。

来年度も国保料引下げ

市政一般報告で、市長は国民健康保険特別会計の財政調整基金(29年度末で約20億6800万円)を活用して、来年度も国保料の引き下げを行うと表明した。

これは今年度の国保料を決める時に、県単位の広域化制度の下、今後財政調整機能は県が行うため、多額の財政調整基金(貯金)を持つ必要はない、これを使って保険料の引き下げを行うと提案したことを引き継ぐものだ。

すでに野田市は今年度から引き下げを始めており、貯金は使ってしまうとなくなってしまう。いつまでも引き下げに使えない。その前に国が減らしてきた財政責任を元に戻す政治に変えていけるのか

問われている。国政与党の市議会議員も声を高める必要がある。

監査請求出れば議会に通知義務

議会選出監査委員は不選出も可

野田市は27日の議会運営委員会で監査委員に住民監査請求(職員措置請求書)が提出された場合、市と議会(議員個人にも)通知すると説明した。

住民監査請求は行政に問題があるのではないかと出されるもので、行政監視機関である議会に知らせるのは当然のこと。議会も監査委員を送っているとしても、「野党」議員には伝わっていなかった。

この変更は地方自治法改正に伴うもので、住民監査請求を定めた

9月議会今後の日程

| 期日 | 開議予定時刻 | 会議予定 | 主な会議内容 |
|--------|--------------|-----------|----------------|
| 7日(金) | 10時 | 本会議 | 議案質疑、委員会付託 |
| 10日(月) | | | |
| 11日(火) | 10時 | 本会議 | 一般質問 |
| 12日(水) | | | |
| 13日(木) | 未定 | 常任委員会 | 議案等の審査 |
| 14日(金) | | | |
| 18日(火) | 初日は13時、他は10時 | 決算審査特別委員会 | 平成29年度各会計決算の審査 |
| 19日(水) | | | |
| 20日(木) | | | |
| 26日(水) | 10時 | 本会議(閉会) | 委員長報告、質疑、討論、採決 |

病院での熱中症死亡事件で考える 市教委のメンテナンス指示は通知だけか

岐阜県内の病院でエアコンが壊れて患者が熱中症の疑いで 5 人死亡という衝撃的なニュースがあった。

CBC（中部日本放送）のニュースサイトによると、先月 31 日に岐阜県が病院が法律で義務付けられていた定期点検を行っていなかった疑いで立ち入り検査を行ったと報じている。

このエアコンはガスヒートポンプ方式（GHP）であり、野田市の小中学校も一部導入している。

確かに熱源が都市ガスであるため燃料代は安い、初期導入費とメンテナンス、設備更新には思いもかけない金がかかる。

このニュースを見た一市民が野

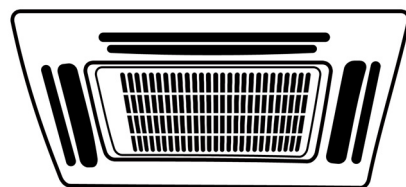
田市教育委員会に保守管理がきちんとできているか確認したところ、担当課は各シーズンの前・中間・後の 3 回清掃をするよう通達したという。しかし、通達しっぱなしで確認せずそのままになっているとの答えだったという。

教室のエアコンは天井吊りでフィルターの取り外し等は簡単に

岐阜県警は殺人容疑も視野に病院搜索

また通報してくれた市民によると、業者が日常のメンテナンスを行う定期点検セットは高いので野田市はそれを採用せず、5 年ごとの定期点検をするという。

しかし、GHP はガスを使ったエンジンでコンプレッサーを動



メンテナンスは大切。
でもだれがやるの？

はいかない。それを予算もつけずに学校がやれと言われても誰がやるんだというのが普通の受けとめ方。とんとんみずき橋の管理でも、裁判所は野田市の点検は不十分だったと指摘している。

かす。同様にエンジンを使う車は 5000km ほどのオイル交換、12 か月で定期点検、さらに 2 年に一度の車検がある。こまめに点検をしなければ故障率は高くなる。その時だれが責任を取るのか。

ライブドアニュースによると、5 人のうち 4 人の死因は熱中症と見られているが、病院側は病死（死亡診断書の死因は心不全）としていたことから、岐阜県警は「幅広い観点で捜査するため」として、殺人容疑で捜査を行う方針。しかし、院長は責任を感じておらず猛烈な批判が上がっている。

野田市教委もメンテナンスの予算化など真摯に対応すべき。

その点電気式の冷媒は最新式なのでモデル変更はしばらくはないと思われる。

そうになるとガス式と電気式の更新時の差額は 2 億 2 千万円以上になるとの試算がある。

これを監査する市の監査委員はどう反応するだろうか。

エアコン価格積算に問題が次々見つかる 市の監査委員はどう対応する

調査すればするほど疑問が出てくる野田市のエアコン事業。

まず、①ガス方式エアコンと電気方式エアコンのコスト比較で、電気料金を野田市が使っていない東京電力で計算していた。基本料金は東電は 1kw あたり 1684 円、野田市が使っているのは同 790 円だ。今年度はさらに購入電力は下がり、同 670 円だ。しかもこれでも電気式にコストで負けるとなると耐用年数を引き伸ばしてガス方式が安いと結論付けた。しかし、ガス方式を導入した結果、15 年間の負担増は 1 億円を超えるという。

②キュービクルの機器単価設定を変えて余計な支出をしている。つまり野田市民に損失を与えている。中学校では設計単価係数はすべて 0.4。ところが小学校の場合には 8 校が 0.58 で計算されている。この 0.18 の差は 8 校合計 3200 万円弱となる。

③法定耐用年数 15 年だが、その後の更新費用はガス方式は旧式の冷媒を使っているため、将来新タイプの冷媒となる。そうすると圧力等が変わるのでシステム全体の機器交換が必要で、現行タイプの機器は生産打ち切りなる。